

旧ふるさと銀河線跡地事業化計画

《計画に基づく整備メニュー》

1. ゾーン別事業内容
2. 年度別スケジュール
3. 事業概要地図

平成23年2月

北見市企画財政部

1. ゾーン別事業内容

ゾーン区分	箇所・事業内容	実施年度
1 将来を見据えた 公共施設等の 配置ゾーン (先導的事業ゾーン)	(1) ハッカ記念館横 ハッカ記念館敷地の拡張を行い、求められているバス駐車場を確保し、ハーブガーデンの充実を図る。	H23
	(2) 旧検修庫 ・ 新庁舎が供用開始するまで、公用車車庫・車両整備場として一時活用する。 ・ 市民交流拠点施設としての整備を図る。 A案…草花や特産物の展示施設、売店 B案…バーベキューハウスやコンサートホールなどの多目的施設 C案…鉄道資料館 またはこれらの折衷案・公用施設 ※今後3年間で詳細を検討	H23～H26 H26・H27
	(3) 旧検修庫横～南大通（線路跡地） 南に延びる新たな緑地帯として多目的パス（遊歩道・自転車道等）を整備し、緑化を図る。 都市計画決定の手続きを経て、国の交付金導入を図る。	H23～H25

※『先導的事業ゾーン』について ～計画（案）本編28ページから～

◎旧ふるさと銀河線跡地の利活用は、北見市全体のまちづくりと連動、連携させることが重要です。また、市民の要望、提言を踏まえ、跡地利用全体に有益な効果のある箇所を先導的に整備することが大切です。

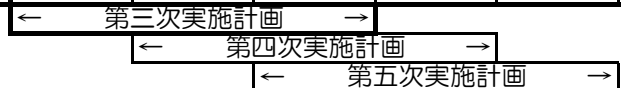
◎このようなことから、市街地の中心部に隣接し、ハッカ記念館など周辺の施設と連動、連携した整備が可能になることから、『先導的事業ゾーン』を設定しました。

ゾーン区分	箇所・事業内容	実施年度
2 都市機能に 適応した 整備ゾーン	(1) 南大通高架橋 事業推進に合わせ、撤去の必要性を判断する。	—
	(2) 南大通～無加川 南に伸びる新たな緑地帯として多目的パス（遊歩道・自転車道等）を整備し、緑化を図る。都市計画決定の経路を経て、国の交付金導入を図る。	H26・H27
	(3) 無加川鉄橋 点検等適切な維持管理を行う。将来的に他の事業の推進状況と合わせて、遊歩道等を延長する。また、水道管又は下水道管を通す橋として活用する。	H23～
	(4) 無加川～北中央町 鉄道で分断されていた住宅地を結ぶ必要のある区画連絡道路を市道認定の上、整備する。残りの土地は民間に売却し分譲・宅地化する。	H24～ H25・H26
	(5) 北光跨線橋～西5号 行き止まり道路の解消など必要な道路整備を行う。 （旧北光社駅付近は、北光社開拓記念広場（資料館）の整備を検討）	H24～ —
3 自然のふれあいに 配慮した 整備ゾーン	広明公園～北光跨線橋 北海商科大学周辺は基本的に現状を動かさず、緑豊かな空間を維持する。道道の拡幅と北光跨線橋撤去は道の事業計画どおり推進する。	— H23・H24
4 ふれあいと 賑わいのある 整備ゾーン	旧上常呂駅舎付近 上ところ地域のイベントに活用できる住民交流広場・コミュニティガーデンを整備する。	H24・H25
5 その他の 農業農村ゾーン	北上、上ところ 農業用資機材置き場や作業用道として、隣接地権者に現状のまま土地を売却する。	H23・H24

2. 年度別スケジュール

(年度)

	22	23	24	25	26	27	28
土壌調査	◆◆						
ハッカ記念館ハーブガーデン・ 駐車場 ○		◆◆					
都市計画決定（緑地帯等）		◆◆					
検修庫～南大通多目的パス ○		◆	◆	◆			
南大通～無加川多目的パス ○			◆◆		◆◆	◆◆	
旧上常呂駅コミュニティガーデン等			◆◆	◆◆			
北上・上ところ地区跡地売却 ○		◆	◆	◆			
光葉・新生・北央町跡地売却				◆◆	◆◆		
残地維持管理		◆	◆	◆	◆	◆	◆
検修庫公用車庫使用		◆	◆	◆	◆		
市道認定		◆	◆	◆	◆	◆	◆
沿線区画連絡道路 (南大通高架橋撤去等)			◆	◆	◆	◆	◆
市民交流拠点施設					◆◆	◆◆	
無加川鉄橋の維持管理と活用		◆	◆	◆	◆	◆	◆
北光社開拓記念広場(資料館)							



表の見方

22年度以降の年度別の事業内容と実施時期を一覧にしてあります。記号等の意味は右のとおりです。	◆◆	… 事業実施
	○	… 第三次実施計画（H23～25）計上検討事業
	■	… 先導的的事业ゾーン

※「実施計画」とは…

北見市のめざすべき姿とその実現に向けた10年間（平成21年度～平成30年度）の総合的なまちづくり計画を総合計画といい、その総合計画の基本計画に基づき、個別の施策・事業について具体的に内容や事業費を示すものです。計画期間は3年間で、毎年度見直しをしています。

3. 事業概要地図

